



〒975-0031  
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
TEL:(0244)26-1315  
FAX(0244)26-1318  
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

- 移動図書館「あづま号」巡回（川内村立川内小中学園 川内村コミュニティセンター）
- 川内村立川内小中学園「放課後子供教室」訪問 令和6年7月1日（火）

**移動図書館「あづま号」巡回（川内村）**  
**読書が大好き川内っ子**



今回のあづま号は、川内村を訪問しました。お昼過ぎに川内小中学園に到着し、あづま号の周りに本を並べていると早速、給食を食べ終わった子どもたちが昇降口の向こう側からバスを眺めています。担当の先生からの「みなさんいいですよ」の合図とともに本の周りに集まってきました。

川内小中学園では時間と冊数を決めてあり、その枠の中であれば自由に本を選び、借りることができるスタイルでした。

川内小中学園の皆さんの選書の傾向を見ていたら、一人ひとりが自らテーマをもって本を選んでいるようでした。「野球」に関する本を選ぶ子が多いため、聞いてみると「部活で行っている」「村で盛んだから」といった返事が返ってきました。終盤には野球関係の本はほぼ残っていませんでした。

読み物、物語、小説を借りる子もたくさんいました。「国語はあまり好きではないけど、読書は好きなんです。」「このシリーズ（子ども向けの心理学）が好きなので選びました。」「（厚い本でも）楽しいから普通に読みますね。」といった読書に前向きな声を聞くことができました。元素周期表の本を借りた低学年の子や、科学実験の本を借りた子は「理科が好きなんですよ」と口を揃えて言っていました。

あづま号の高橋さんの「今回は新記録（貸出冊数）だ。」という言葉からも、川内小中学園の皆さんの読書熱の高さを感じることができました。

**あづま号コーナー発見**

次に訪れたのは川内村コミュニティセンターにある公民館図書室です。この図書室にはあづま号専用の本棚があり、半年に一度、本の入れ替えを行っています。選書は川内村教育委員会の皆さんが村民の皆さんのことを考えながら、時間をかけて行っていました。本棚一つ分の本が全て入れ替わるのですから、図書室を利用する村民の皆様にとって大きな楽しみになっていると思います。

今日もどこかで、あづま号は、皆さんのもとへ、本と文化を運んでいます。



**放課後子供教室訪問レポート ～地域のかで子どもの居場所づくりを～**



川内小中学園の放課後子供教室は村民の皆さんの協力によって運営されています。地域協働推進委員の方を中心に、スタッフがローテーションを組んで放課後の子どもたちの居場所づくりを行っています。

1・2年生は専用ルーム、3～6年生は学校の図書室を活用して放課後の時間を有意義に過ごしています。宿題を初めに行い、その後は思い思いに過ごしているそうです。カードゲームをしたり、新聞紙で戦いごっここの道具を作ったり、先生方とお話をしたりしながら仲良く過ごしていました。ここで過ごした後、スポーツ少年団へ行ったり、地域の伝統芸能の練習をしたりする子もいるそうです。

スタッフの皆さんは保育園の先生だった方や保護者の方などであり、村の住民が地域の子どものために力を貸してくれている姿が素晴らしいです。川内村で育っている子どもたちはみんな笑顔で、元気で、あいさつが上手でした。

